

第 58 回全国学童保育研究集会（20231104~20231105）レポート

【クラブ】（ 風の子クラブ ）

【名 前】（ 東 和江 ）

① 2 日目に参加した分科会のタイトルをお書きください。

第（ 17 ）分科会 （ 今日の子どもの問題を考える ）

※全体会のみに参加の場合は、全体会の記念講演のタイトルをお書きください。

② この分科会を選んだ理由をお書きください。

子どもの問題とは何なのか、どんなことをやるのだろう、と興味をもちました。

③2 日間の全体会と分科会で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

いろいろな問題が出ていましたが、不登校は増加していると聞き『そうだろうな』とも思いました。保護者自身が子どもの時に学校をいい居場所だと思っていたいなかった場合もあり保護者へ子どものいいところを話すことが大切だと、お話がありました。保護者対応にも繋がるかな、と思います。学校へ行く、ということも昔ほど重要視されていないことも拍車をかけており、多様性とは…と考えさせられた。

放課後の変化にも触れていて、塾や習い事によって大人から評価される時空間の拡大や友達と遊ぶのも相手の塾や習い事のお伺いをしてから遊べたり遊べなかったり、家に帰ってご飯を食べてお風呂など済ませて部屋に入って SNS やオンラインゲームをする子ども達も多くなっているみたいで、大人に制限されない時間が SNS やオンラインゲームになっているのではないかと、松田先生の「ね、忙しいサラリーマンみたいでしょ？」という言葉は印象的でした。

そして、私たちが意識を変えていく必要性を感じるのが『価値世界の多様性が当たり前であること。セクシュアル、マイノリティ、障害など、自分とは異なる生き方をしている人への慣れ。であり、子どもと関わる大人も変わることが求められるな、と思うし「尊重して話を聞いてもらえる、は子どもにとって大切。」というお話を忘れたくない、と強く思いました。

※提出されたレポートは、1 当会の広報紙やホームページに掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

※×切は、11 月 30 日（木）です。常勤専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。